

# アストロカレンダー

2016年7月5日

## \*今月のアストロ・カレンダー\*

Date	GMT	Su	Mo	Me	Ve	M	Ju	Sa	Ur	Ne	Pl	Trend	Reversal	USD/JPY	EUR/USD
1 F	0-8		P										**		
	8-16														
	16-0														
2 S	0-8														
	8-16														
	16-0														
3 S	0-8												*		
	8-16														
	16-0		N												
4 M	0-8												*		
	8-16		NM												
	16-0														
5 T	0-8												*		
	8-16			EU											
	16-0														
6 W	0-8												*		
	8-16														
	16-0														
7 T	0-8	H											**		
	8-16			JY									*		
	16-0												*		
8 F	0-8														
	8-16														
	16-0														
9 S	0-8														
	8-16														
	16-0														
10 S	0-8												**		
	8-16												*		
	16-0		0												
11 M	0-8														
	8-16											SELL			
	16-0											SELL	*		
12 T	0-8											SELL			
	8-16											SELL			
	16-0														
13 W	0-8														
	8-16														
	16-0														
14 T	0-8														
	8-16														
	16-0														
15 F	0-8														
	8-16														
	16-0														
16 S	0-8												*		
	8-16												*		
	16-0														

## 今月のコメント

すっかり間が空いてしまいましたが、7月前半の空模様です。

まず1日が変化日となっていました、同日を高値にドル円は円高の動きとなってきたことを考えると7日の変化部はドル円がいったん下げ止まり反転と考えると6～8日にはドル円のオーバーラップがありますが、前回該当日(6月22～24日)のレンジは、99.00～106.17とプレグジットに伴う大相場の日であったため、これは全く参考になりません。ただ7日変化日の中心配置となっている太陽と水星の合(H)は、主に株式市場、商品市場で変化を生じやすい配置ですから、周辺市場を参考にすることが良さそうです。

そして11日には再び変化日がありますが、11日NY～12日LDNまで連続SELLシグナルがあることから、ここは素直にドル売りと考えています。

その後も7月は変化日が多い月となっていますので、7月後半についてはまた改めて見てみることにします。また、アストロカレンダー2016を年末まで更新しました。暫定版をお使いの方は正式版を再ダウンロードの上お使いいただければ幸いです。

なおアストロが与える短期的な影響について、また定期更新後に補足すべきことが出た場合には、適宜twitterでお知らせしています。@yasujiyをフォローいただければ幸いです。

## ●次ページ日足チャートに示されている内容(チャート内の色と同じ)

・土星ライン	土星の度数を価格に置き換えたもの。サポート、レジスタンスとなりやすい。
・土星ライン(ミラー)	土星の度数を価格に置き換え上下反転したもの。サポート、レジスタンスとなりやすい。
・24ライン	ギャンのマスターチャートで重要となるキーレート、サブキーレート。意味は上に同じ。
・太陽/水星の合	全ての市場で変化日となりやすい。
・水星/冥王星の30度毎	ドル円において、この2惑星のアスペクトが価格のオーバーラップ効果を生む。(ユーロは水星/土星)
・水星の逆行・順行	水星逆行時・順行時は変化日となりやすく、逆行後最初の1週間は振れやすくなる。
・月の赤緯	月の赤緯0度(中央の点線とのクロス)は変化日となりやすい。 \ (両者が重なる日は
・水星の黄緯	水星の黄緯0度(中央の点線とのクロス)は変化日となりやすい。 / <b>要注意日となる。</b> )
・ブラッドレー(ヘリオ)	オシレーターの上昇⇄下降の転換点に変化日となりやすい。(方向性、数値は関係ない)

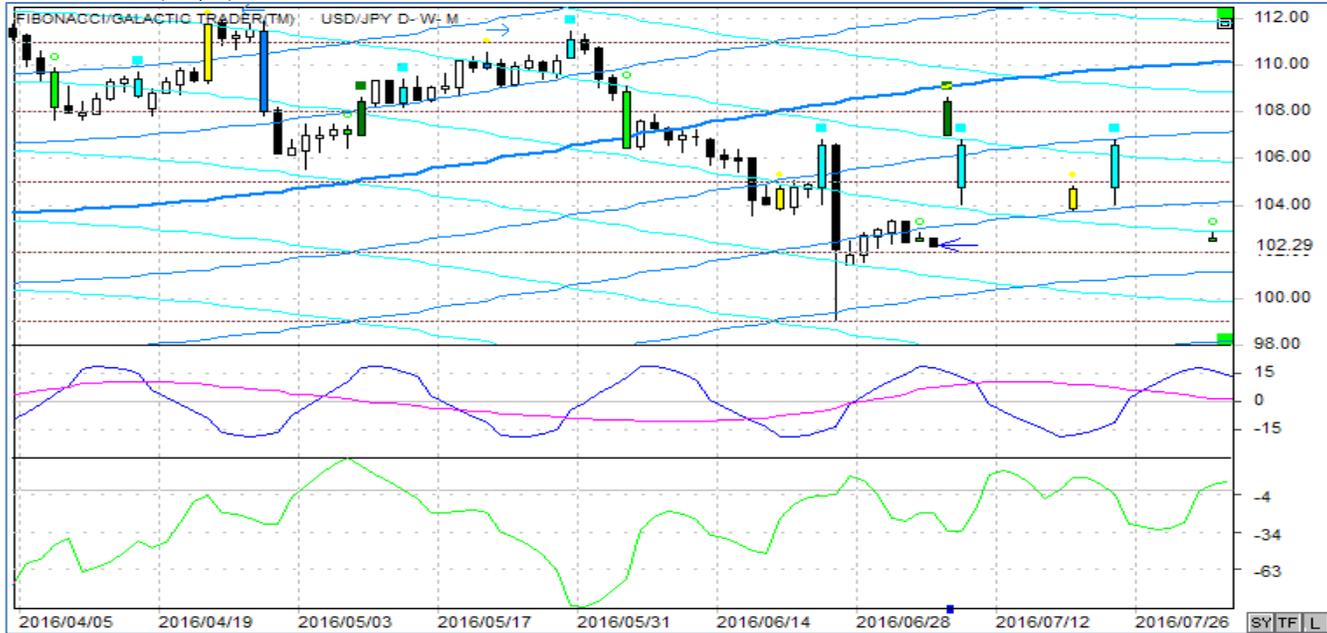
アストロカレンダーに示される変化日やトレンドをメインに、アストロチャートに示される諸現象を参考にされると、より理解が深まります。

アセダント社が提供する本レポート(PDFならびに付随文書)は一般に公開されている情報に基づいて記述されておりますが、その内容の正確さや完全性を保証するものではありません。また、使用されているレートは実際の取引レートを提示しているとは限りません。記述されている意見ならびに予想は分析時点のデータを使ったものであり、予告なしに変更する場合があります。本レポートはあくまでも参考情報であり、アセダント社は、いかなる金融商品の売買を勧めるものではありません。取引を行う際はリスクを熟知した上、完全なる自己責任において行ってください。アセダント社は、本レポートの利用あるいは取引により生ずるいかなる損害の責任を負うものではありません。なお、許可無く当レポートの全部もしくは一部の転

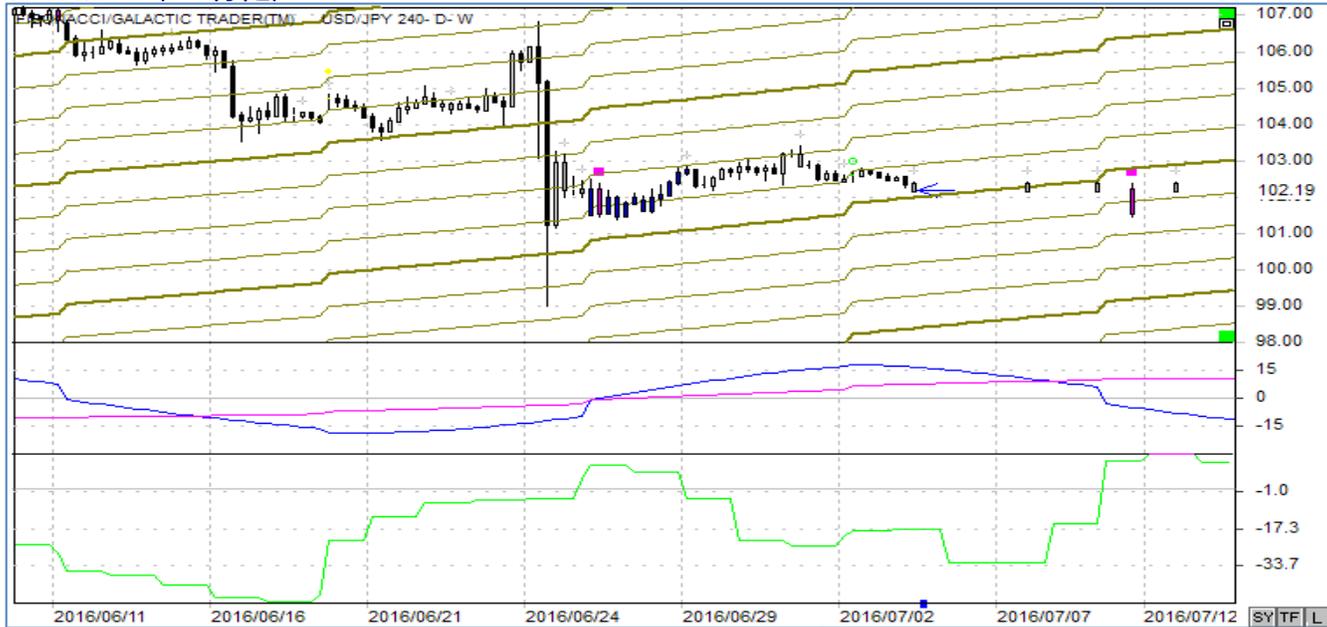
# アストロチャート (ドル円)

2016年7月5日

## \*USD/JPY(日足)\*



## \*USD/JPY(240分足)\*



### ●主要アスペクト(ジオセントリック)一覧

03 SUN Trine NEPTUNE 120 degrees  
 04 New Moon  
 05 MERCURY Trine NEPTUNE 120 degrees  
 06 SUN Conjunction MERCURY 0 degrees  
 06 VENUS Trine MARS 120 degrees  
 07 MERCURY Opposition PLUTO 180 degrees  
 07 SUN Opposition PLUTO 180 degrees  
 07 VENUS Square URANUS 90 degrees  
 10 MERCURY Trine MARS 120 degrees  
 11 MERCURY Square URANUS 90 degrees  
 16 MERCURY Conjunction VENUS 0 degrees  
 16 SUN Square URANUS 90 degrees

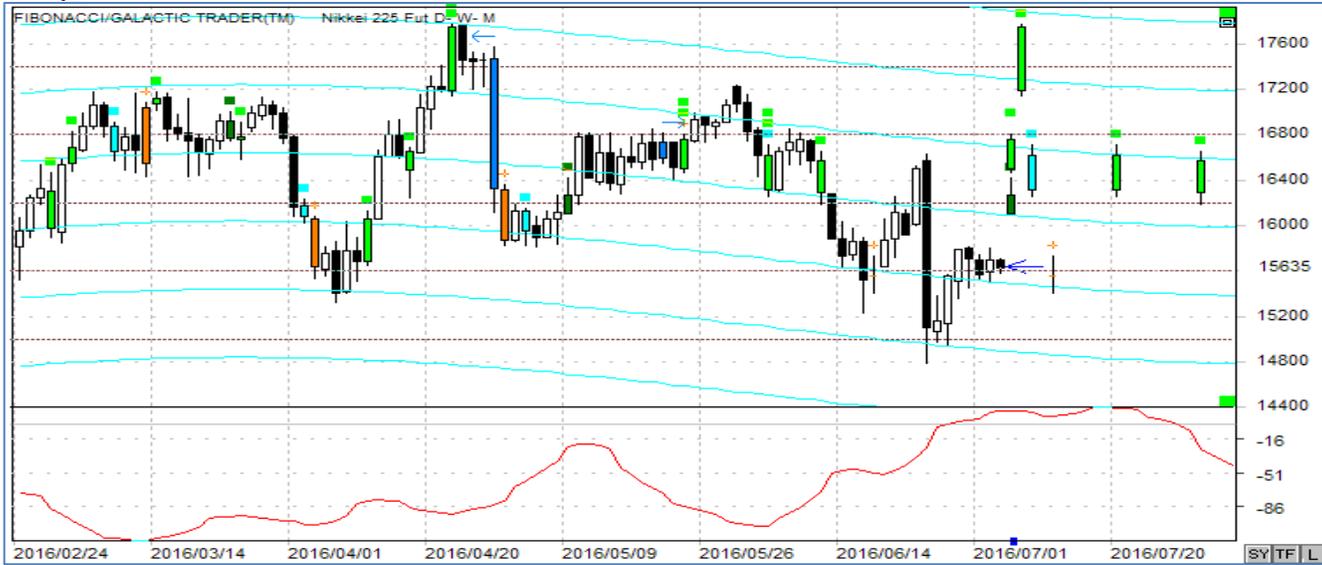
16 SUN Trine MARS 120 degrees  
 19 Full Moon  
 19 MERCURY Trine SATURN 120 degrees  
 20 VENUS Trine SATURN 120 degrees  
 27 MERCURY Trine URANUS 120 degrees  
 29 MERCURY Square MARS 90 degrees  
 29 URANUS Retrograde  
 31 VENUS Trine URANUS 120 degrees

アセダント社が提供する本レポート(PDFならびに付随文書)は一般に公開されている情報に基づいて記述されておりますが、その内容の正確さや完全さを保証するものではありません。また、使用されているレートは実際の取引レートを提示しているとは限りません。記述されている意見ならびに予想は分析時点のデータを使ったものであり、予告なしに変更する場合があります。本レポートはあくまでも参考情報であり、アセダント社は、いかなる金融商品の売買を勧めるものではありません。取引を行う際はリスクを熟知した上、完全なる自己責任において行ってください。アセダント社は、本レポートの利用あるいは取引により生ずるいかなる損害の責任を負うものではありません。なお、許可無く当レポートの全部もしくは一部の転

# アストロ・チャート (日経・ダウ)

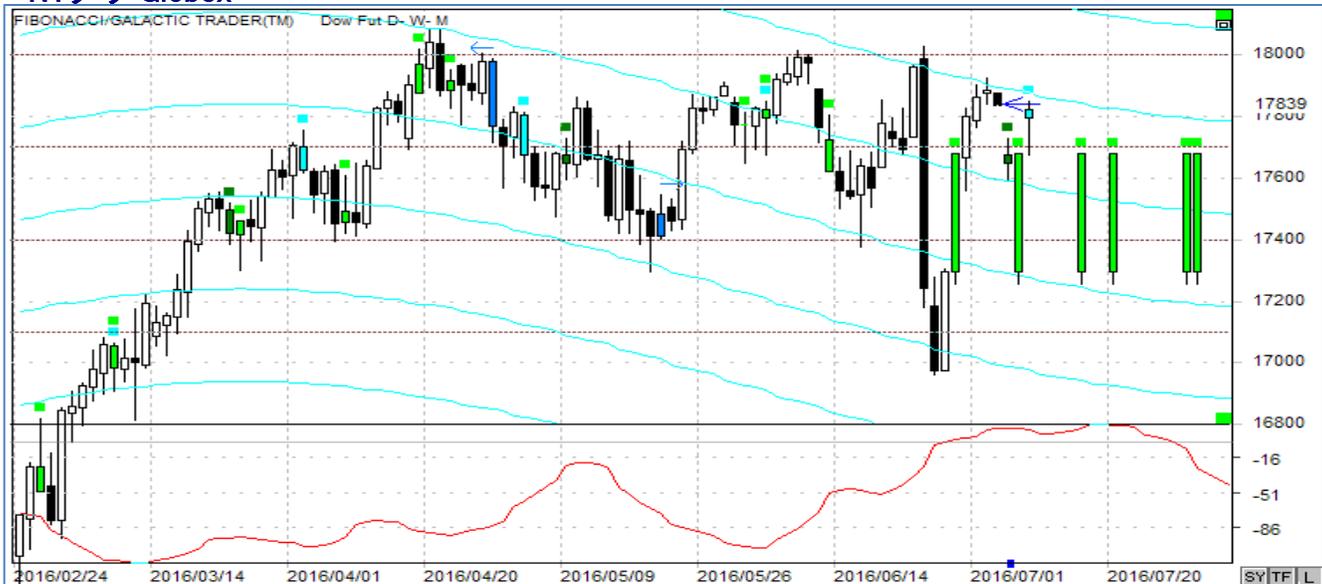
2016年7月5日

## \*日経225 Globex\*



- ・土星ライン 土星の度数を価格に置き換えたもの。サポート、レジスタンスとなりやすい。(太線は特に重要)
- ・24ライン ギャンのマスターチャートで重要となるキーレート、サブキーレート。意味は上に同じ。
- ・金星の主要アスペクト 変化日となりやすい。 ・金星のイングレス 変化日となりやすい。
- ・太陽/水星の合 変化日となりやすい。(他市場からの影響が出やすい)
- ・太陽/木星の30度毎 日経225において、この2惑星のアスペクトが価格のオーバーラップ効果を生む。
- ・ブラッドレー オシレーターの上昇⇄下降の転換点の変化日となりやすい。(方向性、数値は関係ない)

## \*NYダウ Globex\*



### メリマン株価レベル1/2

- 03 Level 2 Stocks, SU/NE:120
- 07 Level 1 Stocks, SU/PL:180
- 16 Level 1 Stocks, SU/UR:90
- 16 Level 2 Stocks, SU/MA:240
- 20 Level 1 Stocks, VE/SA:240
- 29 Level 1 Stocks, UR Retrograde
- 31 Level 2 Stocks, VE/UR:120

土星ライン(3/8/12/24度刻み/倍率100)、24ライン(同)をサポート・レジスタンスとして、太陽と水星の合、メリマン株価レベル1を変化日として表示。オーバーラップは、太陽と木星のアスペクト(30度毎)となっています。

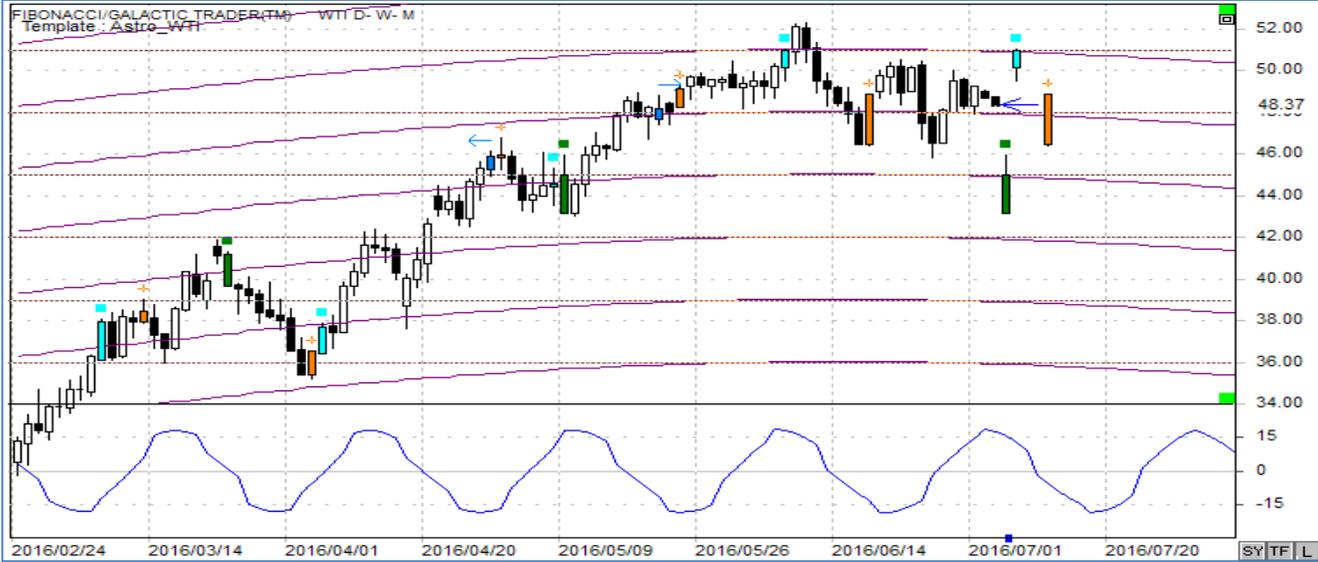
サブチャートに表示されるブラッドレーのサイドロ・グラフ(Geo)は、傾きが変わる日に変化日となります。(日経平均も同様)

アセダント社が提供する本レポート(PDFならびに付随文書)は一般に公開されている情報に基づいて記述されておりますが、その内容の正確さや完全さを保証するものではありません。また、使用されているレートは実際の取引レートを提示しているとは限りません。記述されている意見ならびに予想は分析時点のデータを使ったものであり、予告なしに変更する場合があります。本レポートはあくまでも参考情報であり、アセダント社は、いかなる金融商品の売買を勧めるものではありません。取引を行う際はリスクを熟知した上、完全なる自己責任において行ってください。アセダント社は、本レポートの利用あるいは取引により生ずるいかなる損害の責任を負うものではありません。なお、許可無く当レポートの全部もしくは一部の転

# アストロ・チャート (原油・金)

2016年7月5日

## \*WTI原油 Globex\*



海王星ライン(3/6/12/24度刻み/倍率1)、24ライン(同)をサポート・レジスタンスとして、  
太陽と水星の合、金星のイングレス、月の赤緯(最北、最南)を変化日として表示してあります。  
オーバーラップは、太陽と冥王星のアスペクト(30度毎)となっています。

## \*スポット金\*



### メリマンGoldレベル1

- 06 Level 1, VE/MA:120
- 07 Level 1, VE/UR:90
- 10 Level 1, ME/MA:120
- 16 Level 1, SU/UR:90
- 29 Level 1, ME/MA:90
- 31 Level 1, VE/UR:120

土星ライン(3/6/12/24度刻み/倍率10)、24ライン(同)をサポート・レジスタンスとして、太陽と水星の合、メリマンGoldレベル1を変化日として表示。  
オーバーラップは、金星と木星のアスペクト(30度毎)となっています。

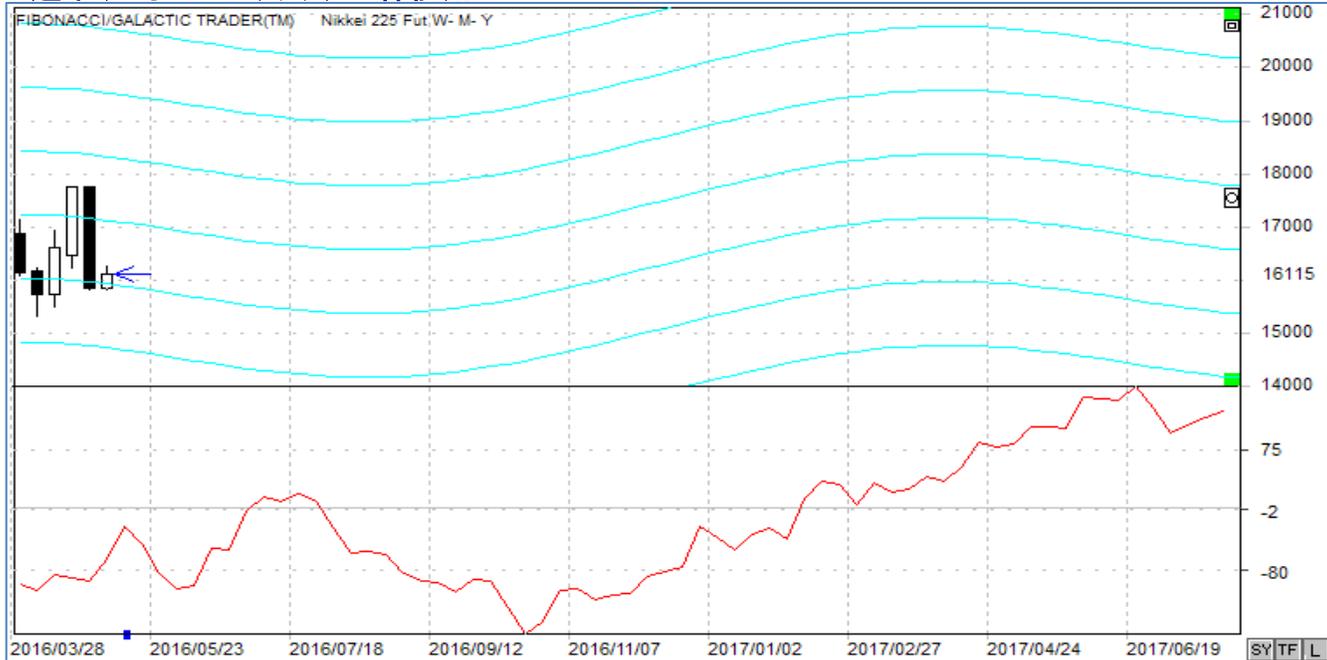
サブチャートに表示される月の赤緯(最北、0度、最南)、月の速度(上=速い)  
水星のヘリオ(太陽中心)の度数(60、240、270度)も変化日。

アセダント社が提供する本レポート(PDFならびに付随文書)は一般に公開されている情報に基づいて記述されておりますが、その内容の正確さや完全さを保証するものではありません。また、使用されているレートは実際の取引レートを提示しているとは限りません。記述されている意見ならびに予想は分析時点のデータを使ったものであり、予告なしに変更する場合があります。本レポートはあくまでも参考情報であり、アセダント社は、いかなる金融商品の売買を勧めるものではありません。取引を行う際はリスクを熟知した上、完全なる自己責任において行ってください。アセダント社は、本レポートの利用あるいは取引により生ずるいかなる損害の責任を負うものではありません。なお、許可無く当レポートの全部もしくは一部の転

# アストロ・チャート (ブラッドレー週足)

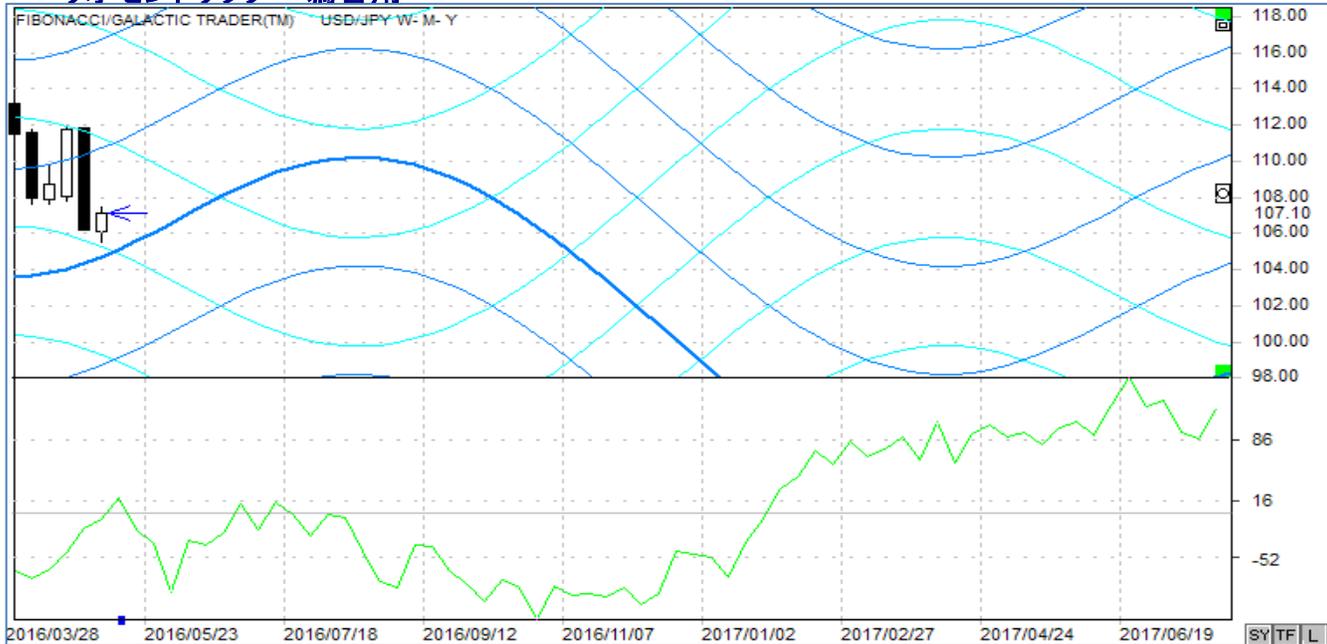
2016年7月5日

## \*通常(ジオセントリック)\* 株価用



\* 上段は日経225のスケールに土星ラインを表示してあります。

## \*ヘリオセントリック\* 為替用



\* 上段はドル円のスケールに土星ライン(+ミラー)を表示してあります。

アセダント社が提供する本レポート(PDFならびに付随文書)は一般に公開されている情報に基づいて記述されておりますが、その内容の正確さや完全さを保証するものではありません。また、使用されているレートは実際の取引レートを提示しているとは限りません。記述されている意見ならびに予想は分析時点のデータを使ったものであり、予告なしに変更する場合があります。本レポートはあくまでも参考情報であり、アセダント社は、いかなる金融商品の売買を勧めるものではありません。取引を行う際はリスクを熟知した上、完全なる自己責任において行ってください。アセダント社は、本レポートの利用あるいは取引により生ずるいかなる損害の責任を負うものではありません。なお、許可無く当レポートの全部もしくは一部の転